

大綱2 安心が確保されたまちづくりの推進

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
1	6月14日	市政モニター	健康推進課	乳がん検診の対象年齢の引き下げについて	乳がんを早期に見るため、市で実施している乳がん検診の対象年齢を、40歳から30歳に引き下げてほしい。例えば、30～34歳に1回、35～39歳に1回等、受診できるようにしてほしい。	<p>当市では、国が定めた「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に沿って、毎年度、40歳以上を対象として乳がん検診を実施しています。</p> <p>指針では、乳がん検診の対象年齢を40歳以上とし、検診間隔は2年に1度、原則マンモグラフィ検査（乳房エックス線検査）により行うことと定めております。</p> <p>国の「がん検診のあり方に関する検討会」では、平成27年9月の中間報告書において、乳がんの発病状況や検診による死亡率減少効果、発見率等から判断し、40歳以上とすることが提言されています。</p> <p>市としましては、国や検討会の考えを踏まえ、引き続き、現体制により実施して参りたいと考えております。</p> <p>なお、市では、乳がんの早期発見の手法の一つとして、月1回の自己触診法を勤めており、実践いただきたいと考えております。自己触診法により気になることがあった際には、速やかに医療機関に相談されるようお願いいたします。</p>	D
2	9月13日	Eメール	商工課	子育て支援について	男性の育児休暇取得など、子育て環境を整える企業に対し、支援を検討してほしい。	<p>男性労働者が育児休業を取得しやすい職場環境を整えている企業に対しては、既に国において「両立支援等助成金（出生時両立支援助成金）」制度で取り組まれているところであります。</p> <p>男性労働者に一定の育児休業を取得させた場合に支給されるもので、支給額は取組及び育休1人目60万円、育休2人目以降は15万円となっております。</p>	B
3	9月13日	Eメール	健康推進課	子育て支援としての父親学級の開催について	子育て支援について、両親で子育てに参加していくことが大事だと思うので、父親のみが参加する教室を開催してほしい。	<p>市では、妊娠期から胎児との愛着形成を促し、さらに夫婦のきずなを深め、子育てのイメージをつかむことにより、乳幼児期の虐待予防を図ることを目的に、毎年度、妊娠16週以降の妊婦及びその夫を対象に「パパママ教室」を開催しているところであります。</p> <p>このパパママ教室については、日中3回、夜間3回の年6回開催しており、命の誕生、赤ちゃんの発達、予防接種の知識、お風呂の入れ方など、小児科医や助産師等による講話や体験などを組み入れています。</p> <p>対象者に発送する案内文書では夫婦での参加を促しておりますが、夫の参加は芳しくない状況にありますことから、父親の育児参加の促進の観点から、「父親教室」の開催を含め、既存教室の開催回数や時間帯、内容等の見直しについて検討して参りたいと考えております。</p>	B
4	9月27日	Eメール	長寿社会課	高齢者などの買い物・ごみ捨ての支援について	高齢者などについて、買い物やごみ捨てが困難になった場合の対策を検討してほしい。	<p>本市における高齢者などへの買い物支援の現状としては、民間事業者による移動販売や臨戸配達、介護保険を利用したホームヘルプサービスによる買い物代行などがあります。</p> <p>市としては、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みとして、地域助け合い協議会を設立し、買い物の支援等につながる地域での見守り・助け合いについて検討を深めているところであります。</p> <p>また、ごみ捨てに対する支援についても、地域の見守りなどの協力を得ながら、対応を検討していきます。</p>	C

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
5	2月6日	市民提言箱	企業立地港湾課	高齢者の交通対策について	高齢者の移動手段確保のため、公共交通機関の利用の助成を行ってほしい。	<p>現在、市内における公共交通機関につきましては、JR大船渡線BRT、岩手県交通路線バス、三陸鉄道南リアス線等が運行しておりますが、中心部から離れた地区におきましては、公共交通を利用したくても駅やバス停から遠いために、外出に不便な状況が見られるところです。</p> <p>そこで、市では、市総合交通ネットワーク計画に基づき、誰もが外出の手段を確保できるように、市民の日常生活を支える交通サービスの提供や持続可能な交通体系の構築を目指しております。現在、日頃市地区における「デマンド交通実証実験」や、盛・大船渡・末崎・赤崎・猪川・立根地区のバス停から遠いところに居住する高齢者を対象とした「タクシーチケット配布実証実験」、三陸町綾里・越喜来地区を対象とした「患者輸送バス一般乗車実証実験」を実施しております。</p> <p>また、市内の交通事業者におきましては、三陸鉄道では、65歳以上の方を対象に「シルバー回数券」を発行しているほか、65歳以上の免許返納者に対して、「運転免許返納者割引」も実施しており、市内タクシー事業者におきましても、同様に65歳以上の免許返納者に対して割引を実施しているところです。</p> <p>市としましては、高齢者の公共交通機関利用への助成につきましては、これらの取組みの中で交通事業者と連携を深めながら、総合的に検討して参りたいと考えております。</p>	C
6	2月28日	市民提言箱	地域福祉課	市役所で行われるチャレンジドショップについて	冬期間にチャレンジドショップを市庁舎で行う際、販売者の防寒対策として屋内で行えるよう配慮してほしい。	<p>市では、障害者福祉施策のうち、就労支援の取り組みの一環として、平成19年4月から市役所庁舎で「チャレンジドショップ」を毎週水曜日に実施しています。</p> <p>以前も、冬期間の実施場所について、各事業所と相談したところですが、各事業所から出店販売の宣伝効果が大きいということから、事業所の希望により現在位置でありませ、市役所入口付近で実施しています。</p> <p>今後も、各事業所と相談しながら実施してまいります。</p>	B
7	3月3日	市政モニター	健康推進課	マンモグラフィ検査における乳腺タイプ・密度等の本人へのお知らせについて	<p>マンモグラフィ検査で判定されている乳腺のタイプ・密度について、本人に通知してほしい。</p> <p>また、マンモグラフィ検査のほかに、超音波検査を加える選択肢があることについても本人に通知してほしい。</p>	<p>市では、国の指針に基づき、40歳以上の女性を対象としたマンモグラフィ検査（乳房エックス線検査）による乳がん検診を行っておりますが、現時点では、乳腺のタイプ・密度の判定や超音波検査は、国の指針に盛り込まれていないことから、当市においては行っていないところであります。</p> <p>また、超音波検査については、国の「がん検診のあり方に関する検討会中間報告書」において、特に高濃度乳腺の者に対してマンモグラフィと併用した場合には、マンモグラフィ単独検査に比べて感度及びがん発見率が優れているとの研究結果が得られているものの、死亡率減少効果の有効性などは、引き続き検証が必要とされています。</p> <p>市といたしましては、今後、乳腺のタイプ・密度の判定や超音波検査が国の指針に盛り込まれた場合に速やかに対応したいと考えております。</p>	B
8	3月29日	市民提言箱	財政課	市役所における授乳室の設置について	市役所に授乳室を設置してほしい。	<p>安心して子育てができる生活環境を整えるため、これまで市役所庁舎内においては、多目的トイレへのおむつ交換用ベビーシートの設置や、バリアフリー化によるベビーカーの安全な使用に配慮し、又、貸出用ベビーカーを配置するなど、乳幼児連れの方が快適に利用できる施設の整備に努めております。</p> <p>ご提言いただきました授乳室の設置につきましては、現時点では庁舎内スペースの確保の問題等から設置が難しい状況であります。が、子育て支援策の充実を図るための課題として、今後、庁舎の建替えや増改築を行う際に検討して参ります。</p>	C